

大項目		テーマ	目的	目標	内容
通信制教育概論	1	通信制教育の概論	外部講師により設定		看護学に限らない通信制教育の概論
	2	看護学教育 2 年制（通信制）における教育			看護学教育 2 年制（通信制）の変遷・教育の目的・教育の主眼等
	3	大人の経験を活かす教育とは			成人学習理論等

大項目		テーマ	目的	目標	内容
看護師 2 年制課程における通信制教育に関する各論	4	学生のレディネスの理解 （准看護師課程での学習内容・分析の視点）	看護師 2 年制課程の入学者が学習した内容や学生の特徴を理解し、学習レディネスを把握する。	<ul style="list-style-type: none"> 准看護師教育課程の教育の特徴を述べる 准看護師教育課程に参入する学生の特徴を述べる 	<p><プレゼン内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 准看護師教育課程の教育の特徴（教育内容や看護師課程との相違） 准看護師教育課程に参入する学生の特徴
	5	事例演習教材の開発と運用① （事例作成のコツ・効果的なフォーマットの作成）	学習目標達成に向けて事例演習教材を作成する際の重要事項を理解することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容（知識等）を看護の文脈上で理解するための事例作成に向けたアイデアを述べる 事例学習を通して学習目標を達成するために足場かけとなるフォーマットについてアイデアを述べる 	<p><プレゼン内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 1 つの事例を提示 事例の作り込みで工夫した点 フォーマットの作り込みで工夫した点 <p><ディスカッションテーマ></p> <ul style="list-style-type: none"> 事例演習教材を作成する際に重要視していること、大切にしていること
	6	事例演習教材の開発と運用② （コメントの書き方）	<ul style="list-style-type: none"> 学習目標達成に向けて、足場かけがされ、モチベーションが保持でき、倫理的である記載する工夫を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員自身が、当該課題に対する思考プロセスを理解することの重要性を表明する 足場かけがされ、モチベーションが保持でき、倫理的であるコメントの書き方についてアイデアを述べる 	<p><プレゼン内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 学校におけるコメント記載の指針や取り決めごと 事例を用いた成功例や困難例 <p><ディスカッションテーマ></p> <ul style="list-style-type: none"> コメントを記載する際に重要視していること、大切にしていること
	7	見学実習の開発と運用①見学実習前の面接授業（見学実習との連関・優先すべき事項・学生の準備性を高める教材づくり） ※面接授業とは紙上事例演習、病院見学	<ul style="list-style-type: none"> 紙上事例演習を統合し、見学実習への準備性を高める面接授業を設計する際の重要事項を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 面接授業における目標の設定について重要点を挙げる・見学実習につながる面接授業の自校における工夫についてアイデアを述べる・見学実習に向けて学 	<p><プレゼン内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 面接授業の実際を紹介する（紙上事例演習の統合、見学実習への準備） 本授業を構築した（意思決定）プロセスを紹介する（目標の設定の仕方や、

	実習で学んだ実践の能力の統合を図るものであること		生の準備性を高める自校における取り組みについてアイデアを述べる	どのように見学実習との連関を図ったかについて) ・学生の準備性を高める取り組みを紹介する(例)自校で使用しているフォーマット等<ディスカッションテーマ>紙上事例演習の統合・見学実習につながる面接授業を設計する際に重要視していること、大切にしていること有効であった学生の準備性を高める取り組みについて
8	見学実習の開発と運用② (環境づくり)	・見学実習を行う際の環境づくりについて、働きかける内容と工夫を理解することができる。	・見学実習施設との打ち合わせの内容や環境調整の内容について述べる	<プレゼン内容> ・見学実習施設や学生の特徴 ・見学実習施設との打ち合わせ内容や環境調整等 <ディスカッションテーマ> 実習担当者との打ち合わせ際に工夫していることについて
9	見学実習の開発と運用③ (目標の設定と経験を実質化する支援)	・見学実習での学びが最大化するための学習目標設定や省察支援のありようについて理解することができる。	・見学実習での学習目標設定するために考慮する点を述べる・見学実習での学習経験を学生が省察し、持論化する際の、自校における支援方法についてアイデアを述べる	<プレゼン内容>・見学実習の概要と学生の学び・学習経験を最大化するための学習目標設定や省察支援上の工夫を紹介する<ディスカッションテーマ> 見学実習の目標設定や省察支援で重要視していること、大切にしていること
10	見学実習の開発と運用④ 見学実習後の面接授業 (見学実習との連関・優先すべき事項・経験を実質化する教材づくり)	・見学実習を通して学んだ実践の能力を統合する面接授業を設計する際の重要事項や取り組みを理解することができる。	・見学実習の省察を促進する授業の設計について重要点を挙げる ・見学実習の省察を促進する面接授業の設計について自校における工夫についてアイデアを述べる	<プレゼン内容> ・面接授業の実際や意識づけ・意味づけに関する取り組みを紹介する(見学実習の省察を中心に) ・見学実習の省察の成功例や困難例 <ディスカッションテーマ> 見学実習を通して学んだ実践の能力を統合する面接授業を設計する際に重要視していること、大切にしていること